

国際持続可能性カーボン認証「ISCC PLUS 認証」の取得について

三菱ケミカルグループ^{※1}（以下「当社グループ」）は、持続可能な製品の国際的な認証制度の一つである ISCC（International Sustainability and Carbon Certification、国際持続可能性カーボン認証）PLUS 認証の取得を開始したことをお知らせします。本認証はリサイクル原料やバイオマス原料などが、製品製造を含むサプライチェーン上で適切に管理されていることを担保するものです。また下記製品については既に認証取得を完了しています。

ISCC PLUS 認証取得製品

会社・拠点	製品
三菱ケミカル株式会社 茨城事業所	エチレン、プロピレン、ベンゼン
三菱ケミカル株式会社 岡山事業所	ベンゼン、EVOH 樹脂「ソアノール™」
三菱ケミカル旭化成エチレン株式会社	エチレン、プロピレン、C4 留分、分解ガソリン

三菱ケミカル株式会社および三菱ケミカル旭化成エチレン株式会社は、ISCC（International Sustainability and Carbon Certification）の最新の規定に則り、ISCC PLUS 認証の要求事項に準拠することを約束し、宣言します。

当社グループは今後、他拠点や各種誘導品についても本認証の取得を進めていきます。順次、認証製品のマスバランス方式^{※2}による提供も行う予定で、現在茨城事業所に建設中の廃プラスチックのケミカルリサイクル設備から得られる製品についても、同方式による提供を計画しています。また、バイオマス原料のさらなる活用も検討しています。

当社グループは本認証の取得や認証製品の提供を通して、これからもリサイクル原料やバイオマス原料を使用したサステナブルな製品の社会実装に貢献していきます。

※1 三菱ケミカルグループは、三菱ケミカルグループ株式会社とそのグループ会社の総称です。

※2 マスバランス方式とは、複数の原料（例：石油由来原料と廃プラスチック由来のリサイクル原料）を混合して製品を製造する際に、使用した特定の原料（例：リサイクル原料）の割合を任意の製品へ割当てる流通管理方式です。

ご参考

2021年7月20日付プレスリリース「ENEOSと三菱ケミカル共同のプラスチック油化事業実施について ～国内最大規模のプラスチックケミカルリサイクル設備を建設～」

https://www.m-chemical.co.jp/news/2021/_icsFiles/afiedfile/2021/07/20/plasticoleochemicalrecycling.pdf

以上

お問合せ先
三菱ケミカルグループ株式会社
コーポレートコミュニケーション本部
メディアリレーション部 TEL : 03-6748-7140